

使用済燃料再処理・廃炉推進機構 第76回運営委員会 議事概要

- 1 開催日時 2024 年 10 月 31 日（木）9:30～12:00
- 2 開催場所 使用済燃料再処理・廃炉推進機構 会議室
- 3 出席委員 近藤駿介（委員長）、山口彰（委員長代理）、秋池玲子、井口哲夫、
小澤俊朗、織朱實、齊藤拓巳、佐久間総一郎、采田正之
出席理事 増田博武（理事長）、鴫田真孝（副理事長）、板垣雄士、出光一哉、
胡居宏明、河合雅彦、平畠暁、水田仁
同席者 山上圭子（監事）

4 議事の経過及び結果

（1）運営委員会の成立状況の確認

本日の運営委員会の出席者は17名であった。定款第11条第1項に定める運営委員会の成立要件である総数の過半数が出席しているので、本運営委員会が成立したことを確認した。

（2）議案審議及び自由討議

【報告事項】

a. 主な業務の執行状況について

理事長から、主な業務の執行状況について報告を受けた。

委員から、廃炉推進業務の理解促進に向けた取組みについて、志向する目的・ターゲットを明確にするとより良いものになるのでは、との意見があった。理事長から、機構の特徴を盛り込んだ取組みを現在検討中であり、検討結果を改めて示したい旨を説明した。

委員から、機構職員が職務遂行にあたり、事業所理念を共有し、定期的に振り返ることは、有意義であるため継続してほしい、との意見があり、理事長から、青森事務所も含めて、こうした取り組みを継続していく考えであることを説明した。

<添付資料>

[「主な業務の執行状況」](#)

b. その他

電気事業連合会から、六ヶ所再処理施設等のしゅん工時期の変更について説明があり、自由討議を行った。

委員から、今後の理解活動において、規制当局も含めたステークホルダーの特定や電気事業者と立地地域の目線、意識の違いに留意することが必要との意見があった。

（3）その他

委員長は、議事概要に記名押印する者として、委員長の他、山口委員長代理及び増田理事長の3名を指名したい旨を提案したところ、全員異議なく賛成した。

本運営委員会の議事の経過概要及びその結果を明確にするため本議事概要を作成し、
前記3名は次のとおり記名押印する。

使用済燃料再処理・廃炉推進機構
運営委員会

委員長 近藤 駿介 印

委員長代理 山口 彰 印

理事長 増田 博武 印

以 上